

方向性① 世界と繋がる2つの港 「新たな時代の国際都市」へ

神戸は、古くから外国との交流によって、多様な文化や気風を取り入れることで、まちを発展させてきました。**空港の国際化**によって、神戸は、**さらに世界に開かれたまち**になります。国内外から**多様な人材や技術、文化を取り入れ**、神戸の**強みと融合**を図ることで、**人やまち、しごとの魅力**を大きく成長させ、いつまでも「**海と山に囲まれた美しいみなとまち**」を守り育てていきます。

国内外から集まる多様な人材や企業と、市内の大学や企業、行政等が組織を超えて**つながり、イノベーションを創出**することで、独立した経済圏を支える「**ものづくり**」、「**港湾**」、「**観光**」、「**医療・バイオ**」等の**既存産業の発展、新たな成長産業の創出**を加速させ、東京一極集中が進む中においても、関西圏ひいては**日本全体の経済成長をリード**していきます。

また、海と山が織りなす**美しい風景**や**都心・ウォーターフロント再開発との相乗効果**を活かした**魅力発信を強化**することで、これまで培ってきた**グローバル人材の受入機能や輩出機能を強化**し、グローバル市場における**神戸の存在感を高めて**いきます。

方向性② 個性豊かで多様な地域の融合 「日常と非日常が交わり続ける都市」へ

神戸の地理的特性や歴史の中で形作られた**個性豊かなまちなみ**や、豊かな自然は、**神戸ならではの魅力**です。今後、全国的に人口減少が進む中でも、先人たちがこれまでの歴史の中で築いてきた**貴重な財産を最大限に活かし**、磨いていくことで、将来世代が**充実したライフスタイル**を送れるよう、いつまでも「**多彩な表情を見せるまち**」を守り育てていきます。

三宮など**都心の中心部**では居住機能を一定抑制しながら、**商業・業務機能を集め**、国内外から多くの人が集まり、**買い物やアート、食事など非日常の体験**や、**魅力的なビジネス環境**を提供する場を目指していきます。

また、**既成市街地やニュータウン**では、まちの顔である**駅を中心に**、**生活利便施設のリニューアル**や、**職住近接**の取り組みなどにより、**暮らしの質**を高めます。さらに、**六甲山等の森林**や、**農村・里山地域**の豊かな**自然を守りながら**、**郊外とニュータウンの交流を進め**、**郊外のライフスタイル**をより**魅力的なもの**にするとともに、多彩なまちなみをつなぐ**公共交通網を維持**することで、**市民の満足度**を高め、ひいては内外の人や社会から**選ばれる都市**を目指します。

※R6年度に市民の皆様等から頂いた意見を基に一次作成

方向性③ とともに乗り越え育んだ絆 「いつまでも幸せを感じ、分かち合える都市」へ

これまでの歴史によって培われた**進取の気風**や、ともに**災害を乗り越えてきた絆**は、神戸のまちと人に受け継がれてきました。今後、先行きが不透明な変化の激しい時代においても、誰もが**寄り添って助け合い**、そして、**新たな挑戦**を続けていくことで、いつまでも「**人間らしいあたたかみのあるまち**」を守り育てていきます。

神戸の**未来を担う子どもたち**をはじめ、**性別、年齢、障害の有無、民族、国籍**に関わらず**多様な主体や団体**が、**地域の中でつながり、支え合いながら、誰もが安心して、それぞれの夢に向かって自由に挑戦**できるまちを目指していきます。

また、**子育て・教育環境の充実**や、**健康・福祉の増進**、**安全なすまい・住環境の提供**などにより、**誰もが安心して暮らせる環境**をつくるとともに、**新たなテクノロジーや技術**を積極的に取り入れながら、次代をリードする**防災力の強化**や**地球環境に貢献**する質の高いくらしを実現させます。さらに、それらの取り組みを**世界に発信**することで、**震災で頂いた多くの支援**に、いつまでも**感謝の気持ち**を忘れることなく、**内外に貢献**していくまちを目指します。